

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月23日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	こども健やか部・児童青少年課
分野	02 児童・青少年育成	関係課	こども健やか部・児童青少年課
施策	05 児童・青少年の健全育成		
施策の目的	児童・青少年の積極的な社会活動への参加を通じて、社会の一員としての自覚を促し、家庭・学校・地域・行政が一体となり、児童・青少年が健全に成長できるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	放課後子ども教室事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
放課後子ども教室参加児童延べ人数	参加児童延べ人数	人	11,904	11,050	12,884	11,474	10,888	8,691	0
地区子ども会の加入児童数	地区子ども会の加入総数	人	2,417	2,300	1,952	2,103	1,991	1,730	1,401
通学合宿を実施する団体数	通学合宿を実施する団体数	団体	6	3	3	3	2	2	0
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後の子どもたちの遊びや生活の場の確保が必要であり、青少年の健全育成には、学校、家庭、地域社会の連携が重要である。近年、青少年の放課後の居場所や体験学習の機会が減少しており、その「場」や「機会」の提供が求められている。</li> <li>学校PTAの任意加入が明確化され、子ども会加入や地域の活動にも影響する懸念がある。</li> <li>新型コロナウイルス感染対策を行いつつ、安全に事業を実施する必要がある。</li> </ul>	対応策	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や近隣の高校・大学等にも声掛けを行い、青少年に係わる人材を発掘していく。児童センターやひろばの活用について、青少年へのアピールや活動しやすい環境を整える。なお、諸問題については青少年問題協議会にて審議する。</li> <li>従来の地域活動への影響を見極め、周知方法や新たな活動形態を模索する。</li> <li>コロナ感染状況に伴う安全・安心な事業実施について、適切な情報提供や相談により、工夫をしながら事業を検討する。</li> </ul>
----	--	-----	---

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	放課後子ども教室・通学合宿については、コロナ禍の影響により中止した。なお、通学合宿を実施してきた団体も担い手の固定化など事業継続への不安要素もあり、今後の方向性の検討が必要である。
C		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	保護者や子どものニーズを的確に把握し、内容の改善・充実に努めていく。しかしながら、放課後子ども教室については空き教室の問題や、地域活動については保護者の就労の増加等による児童の生活の変化があり、見直しも必要である。
↓		

## (評価者コメント)

児童・青少年の健全育成は大変重要な施策であるが、社会状況や青少年の行動・活動の変化に加え、コロナ感染症の問題もあり、既存の事業では対応できにくくなっている状況がある。しかしながら、児童・青少年が身近な地域で同世代と遊びを通じて得るものは多く、今後も、家庭・学校・地域・行政の連携のもと、現事業の整理を含め、新たな事業展開を模索していきたい。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月23日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費  うち 一般財源	
		事業コード		R2決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント
		事業内容					R4計画額	事業費	うち一般財源	人件費						
01 青少年育成事業 (児童青少年課)																
01		放課後子ども教室事業		1,100	1		B	A	A	B	1	B	ボランティアスタッフの拡充を推進し、安定的な運営を図っていく。	0		
01   10   04   03   01   01				7,624										0		
01		放課後や週末等に小学校の 余裕教室・校庭・体育館等を		9,649										0		
01   10   04   03   01   01				4,023										0		
02		青少年健全育成事業		4,501	4		B	B	B	B	4	A	新型コロナの影響も含め、今後事業の在り方を整理していく。令和3年度より青少年教育事業を統合	0		
02				12,978										0		
02		青少年に対する各種啓発事業 や地域の巡回補導を実施し、		12,502										0		
02   10   04   03   01   02				15,787										0		
94		青少年教育事業		2,790	9		B	B	B	B	9	B	令和3年度より青少年健全育成事業へ統合するため、令和2年度で廃止。	0		
94				0										0		
94		青少年団体の活動支援として、 青少年祭り、通学合宿、三		0										0		
94   10   04   03   01   94				0										0		
				計 (千円)		R2決算額		R3予算額		R4計画額		R4予算額				
				事業費		8,391		20,602		22,151		0				
				うち一般財源		8,279		16,118		16,522		0				

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和4年度で終了    8 令和3年度で終了    9 令和2年度で終了